

# 神奈川の政策紹介

## さがみロボット産業特区

神奈川県が取り組む新しい施策の中から、今回は産業政策を紹介する。

「さがみロボット産業特区」は、2013年2月に国から指定を受けた。これは、生活支援ロボットの実用化や普及を促進していくことにより、次の二つの目的の達成を目指すものである。一つは、少子高齢化社会における介護や災害時の捜索・救助など、県民が直面する身体的・精神的負担等を軽減することである。もう一つは、生活支援ロボットの実用化を担う企業の集積を進め、実証環境の充実を図ることである。ここでは、特区の紹介とともに実用化につながる取組を行っている企業や研究者を紹介する。

[さがみロボット産業特区の展望]

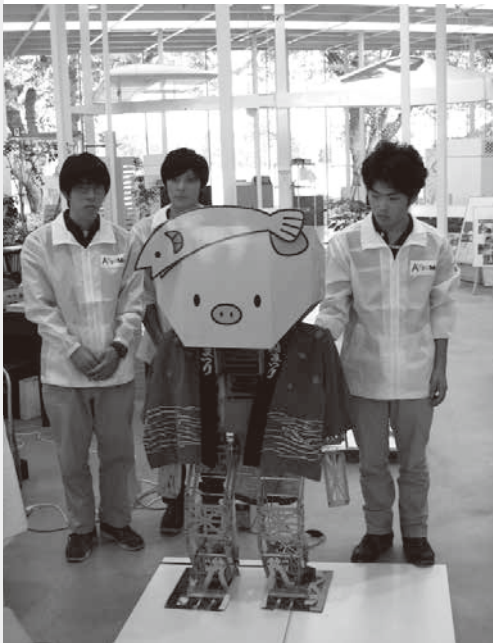
- ・さがみロボット産業特区～ロボットで支える県民のいのち～

[産学公を含めた異業種交流での取組]

- ・あつぎものづくりブランドプロジェクト「ATSUMO」
- ・神奈川イグレンの活動と展望

[実用化につながるさまざまな研究の紹介]

- ・パワーアシスト技術の開発
- ・機械システム制御技術とライフイノベーション



[ロボコロ試作機と神奈川工科大学の学生]